



猿楽だより

渋谷区立猿楽小学校
令和6年8月30日
No.6

有意義に過ごした夏休み～宿泊行事と夏の地域行事～

主幹教諭 北村 大介

夏休みも終わり、元気いっぱいの笑顔とともに子供たちが学校に戻ってきました。この約40日間の夏休み中には、学校行事や地域行事を通じて貴重な経験を積み、多くの人に支えられ子供たちは大いに成長することができました。

【金山姉妹校交流】

富山県射水市で行われた「金山姉妹校交流」では、6年生の希望者と5年生、教職員、保護者、金山を支える会の総勢115名が参加し、2泊3日の自然体験教室を実施しました。太平洋戦争時の疎開先としての縁から始まった姉妹校交流も今年で47周年を迎えました。子供たちは、翁徳寺の御住職から疎開時の様子や姉妹校の歴史について学び、地域の方々の御協力のもと、自然遊びや里山体験、カレー作りなど多彩な活動を経験しました。初めは緊張していた子供たちも、活動を通じて次第に打ち解け合い、友情を深めていく姿がとても頼もしく感じられました。

この金山交流に向けて、金山小の児童、保護者、地域の方が時間をかけて猿楽小の子供たちのために準備をしてくれました。「友情は喜びを2倍にする」という言葉がありますが、真心を尽くした歓迎に心より感謝するとともに、今後も両校の友情のバトンを繋げていきたいと改めて実感しました。

【日光高原学園】

8月末には「日光高原学園」にて6年生が2泊3日宿泊体験を行いました。天候も心配されましたが、全ての予定をスムーズに行うことができ大成功の移動教室となりました。足尾銅山や日光東照宮で歴史を学び、湯の湖から戦場ヶ原のハイキングや華厳の滝、源泉散策を通じて、自然の美しさと荘厳さを体感しました。

特にハイキングでは、疲れた友達を励ましなが最後まで歩ききった姿や、自然の中で新しい発見をして目を輝かせる子供たちの姿が見られました。

宿泊行事では、集団生活の中でのエピソードを通し、自立することやチームとして全体のことを考え、周りに心を配る大切さを実感するなど、ひと回り成長して帰ってくるすることができました。

さらに、夏休み期間中には地域行事にも積極的に参加しました。恵比寿盆踊りでは踊り子として参加し、爽涼祭ではポスター制作や各種活動に協力しました。これらの活動を通して、地域との繋がりを深め、探究学習の一環として多くのことを学びました。

子供たちは、この夏休みにも多くの経験を積み、大いに成長しました。これからの学校生活でも、その力を存分に発揮し、さらに成長していくよう、指導してまいります。

保護者の皆様におかれましては、夏休み明けの教育活動にも引き続き御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

